

令和3年度事業報告

自 令和3年4月 1日
至 令和4年3月31日

I 事業内容

適正・適法な狩猟を永続させるため、狩猟知識の普及、射撃技術・狩猟道德の向上を図り狩猟事故防止を徹底するとともに、キジ、ヤマドリ保護増殖及び、有害鳥獣捕獲・個体数調整捕獲を実施することで地域社会の環境保全に寄与・貢献するため次の事業を実施した。

1 公益実施事業

◎継続1 狩猟事故防止指導事業

- ① 狩猟事故防止対策協議会を開催（3年10月21日）し、今年度猟期における狩猟事故・違反の防止及び狩猟安全パトロール等の実施方法等について協議した。
また、県内及び全国での狩猟事故等の発生状況等について県担当職員による研修を行った。
- ② 狩猟事故防止に向け、狩猟グループの代表者を対象とした「狩猟事故防止研修会」を開催（3年10月21日）した。82名が参加した。
今回の研修会では、狩猟事故防止に関する研修に加え、イノシシ、ニホンジカの生息状況や「野生イノシシの豚熱対策について」、また関東森林管理局資料による「鳥獣の捕獲等に関わる国有林野等への入林における留意事項について」等、狩猟者を取り巻く現状に即した研修を実施した。
- ③ 狩猟期間中の事故・違反防止のため、初猟日には所轄警察署員及び地区猟友会役員等によるパトロールを実施した。従来実施してきた検問は新型コロナウイルス感染拡大防止のため見合わせた。
また、狩猟期間中には、狩猟事故防止指導員51名及び大日本猟友会から委嘱されている狩猟指導員51名が、入猟者の指導をおこなった。
- ④ 支部毎に狩猟安全パトロールを行うとともに、パンフレットの作成・配布などで狩猟事故防止・マナー向上を呼びかけた。
- ⑤ 地区猟友会長に対し、狩猟事故防止に対する様々な項目について会員に徹底するよう通知した。
- ⑥ 県の委託を受けて、鳥獣保護区等で制札及びビニール標識等の設置・撤去事業を実施した。

◎継続2 鳥獣保護増殖事業

- ① ニホンキジを群馬県日本キジ・ヤマドリ養殖組合から購入し、次表のとおり猟期後、可猟地に放鳥した。

● 支部別放鳥実績

		渋川	沼田	吾妻	藤岡	富岡	高崎	東部	計
キジ	成鳥	22	30	16	0	12	28	32	140

- ② 同組合から県が購入したキジ（120日令）・ヤマドリ計806羽についても、県の委託を受けて放鳥した。
- ③ キジ・ヤマドリの放鳥効果を高めるため、自然増殖を妨げるキツネ及びテン等を猟期中に捕獲するよう奨励した。
- ④ 今年度より放鳥したキジ・ヤマドリの生息状況を把握するための放鳥個体への足環は付けないが、捕獲個体から足環を回収した狩猟者に対し、記念品を贈った。

◎継続3 初心者予備講習事業

県の委託を受け、狩猟免許試験受験者の資質向上のため、次の内容で予備講習会を実施した。

● 講習内容：法令、鳥獣の判別、銃器及び猟具の取り扱い

● 開催日時及び受講者数

- ・第1回 3年 6月 5日（群馬県公社ビル・西研修室） 27名受講
- ・第2回 3年 8月21日（ ” ” ） 27名受講
- ・第3回 3年12月 4日（ ” ” ） 27名受講

◎継続4 災害対策事業（アマチュア無線開設者による緊急対策協力事業）

この事業についてはすでにその方法が確立されたこともあり、平成27年度以降会議等の開催実績はなく、今後も開催する予定は無い。このため、この事業の扱いについて、県学事法制課と協議を進める。

◎継続5 クレー射撃場運営事業

当会は平成19年度から県より指定管理者として指定を受け、狩猟者の安全狩猟実現のための射撃技術向上と、銃器の適正な管理・取り扱い習得を目的とした実技研修の場として位置付けて運営してきた。

平成30年11月からライフル射撃施設の新設を含む群馬県安中総合射撃場整備工事が進められてきた。

令和2年度内に再開されることとされたが、安全対策調査のため現在も休業中である。

令和3年度については、同施設管理業務について県から受託し、実施した。

2 その他事業

◎1 狩猟登録申請等及び証紙売り捌き事業

○1 狩猟免許更講習及び更新取りまとめ事業

令和3年度の狩猟免許更新予定地区猟友会会員（1427名）に対して通知するとともに、免許更新申請書の取りまとめと免許更新講習会（24会場）を県の委託を受けて実施した。

○2 県証紙売り捌き事業

県条例による「県証紙売り捌き所」の指定を受け、狩猟免許及び狩猟者登録

等に必要な県証紙の売り捌きをおこなった。

○3 狩猟者登録申請取りまとめ事業

会員の県外登録事務及び県外からの登録申請の取りまとめを県の委託を受けておこなった。

- 県外狩猟者 659名 (前年度比 94.8%)
- 県内居住者 2,213名 (前年度比 84.6%)

◎2 指定管理鳥獣捕獲等事業等

○ 事業実施地区

下仁田町神津牧場地区、片品村尾瀬地区及び甘楽町秋畑地区、計3地区について県環境森林部委託による指定管理鳥獣捕獲等事業としてニホンジカ及びイノシシ捕獲を実施した。

また、前橋市赤芝地区における大型囲いわなの捕獲事業について、県鳥獣被害対策支援センターの委託を受け実施した。

◎3 その他事業

○1 会報発行事業

本会事業への理解を深めるとともに、狩猟及び環境保全に関する知識を高め狩猟道徳の向上を図るため会報を発行した。

- 猟友ぐんま第64号 (3年10月：2,000部発行)

○2 射撃部事業

会員相互の親睦と銃器の取り扱いの習熟を図り、狩猟事故・違反防止及び地域社会への貢献につなげるため、例年「安全狩猟射撃大会」を開催してきた。

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県猟友会主催の各射撃大会は実施しなかった。

また、第14回安全狩猟関東山静ブロック射撃大会を本県が当番県として開催予定していたが、大日本猟友会から開催中止通知があったため、当大会も中止した。

茨城県にて開催予定されていた一都八県ライフル・スラッグ射撃大会も同様に中止とされた。

○3 猟犬事業

今年度も、諸般の事情から猟野競技会を休止した。

○4 教育宣伝事業

大日本猟友会報を全会員に配布した。

○5 表彰関係事業

ア 3年5月31日、永年地区猟友会において会の運営及び会員の指導に尽力してきた功績を称え、次の各氏を表彰した。

● 会長表彰

富士見猟友会	：品川 末男氏	吉井猟友会	：飯塚二三男氏
神流猟友会	：田村 隆則氏	富岡猟友会	：井野口尚倫氏

吾妻猟友会 : 青木 誠二氏 館林猟友会 : 野村 輝雄氏
 新里猟友会 : 本橋 肇氏

イ 地域猟友会活動における功績を称え次の各氏を特別功労者として表彰した。

- 利根沼田猟友会 : 高柳 盛芳氏 高崎猟友会 : 高尾寛之
 表彰理由: 令和2年12月23日JR上越線土合～湯桧曾間において発生した越後湯沢発水上行き上り列車とニホンジカとの衝突事故において、通行障害となったシカ個体の撤去作業を迅速に行い、列車の安全運行と早期開通に貢献した。

○6 狩猟災害共済保険及びハンター保険事業

会員の狩猟における安全を担保するため、災害共済保険及びハンター保険に取り組んだ。

● 加入者数

免許の種類	狩猟災害共済保険			ハンター保険		
	加入数	会費	合計金額	加入数	掛金	合計金額
網猟・わな猟	401名	2,300円	922,300円	363名	2,300円	831,900円
第1種銃猟	1,309名	4,800円	6,283,200円	738名	5,000円	3,690,000円
第2種銃猟	45名	3,300円	148,500円			
網・わな1種・2種	—	—	—	586名	5,300円	3,105,790円
計	1,755名	—	7,354,000円	1,687名	—	7,627,690円

● 令和3年度保険給付状況

狩猟災害共済保険		ハンター保険	
給付件数	給付金額	給付件数	給付金額
4件	129,000円	7件	254,210円

○7 狩猟免状等所持証明発行事業

下記のとおり、狩猟登録申請書に添付する必要書類として狩猟免許及び被保険者証の所持証明を下記の通り発行した。これに対する手数料(1件200円)は該当する支部に交付した。

支部名	狩猟免許所持証明手数料		共済者証所持証明手数料		合計金額
	件数	金額	件数	金額	
渋川	1	200円	1	200円	400円
沼田	0	0円	164	32,800円	32,800円
吾妻	15	3,000円	15	3,000円	6,000円
藤岡	4	800円	4	800円	1,600円
富岡	0	0円	0	0円	0円
高崎	0	0円	0	0円	0円
東部	31	6,200円	31	6,200円	12,400円
県猟	47	9,400円	48	9,600円	19,000円
計	98	19,600円	263	52,600円	72,200円

○8 わな猟初心者講習会事業

わな猟免許取得者に対する安全かつ効果的なわなによる捕獲技術講習会を、県の委託を受けて次の内容で開催した。

- 講習内容：野生動物の生態、箱わな及びくくりわなの掛け方の実習
- 開催日時及び受講者数
 - ・第1回 3年 8月28日（群馬県 小根山森林公園 野鳥の森） 24名受講
 - ・第2回 3年11月 6日（群馬県率農林大学校研修館） 47名受講
 - ・第3回 3年12月18日（太田市菅塩住民センター） 27名受講
 - ・第4回 4年 2月19日（甘楽町第23区住民センター） 21名受講

- 9 野生鳥獣肉の放射能検査における検体提供事業
県からの要請を受け、出荷自粛措置の解除に向けて検査に協力をした。

II 会議開催状況

◎1 総会

令和3年度通常総会を次のとおり開催した。

① 日時：3年5月31日

② 会場：群馬県公社総合ビル第5会議室

③ 議題

● 報告事項

- ・第1号 令和3年度事業計画について
- ・第2号 令和3年度収支予算について
- ・第3号 令和2年度公益目的支出計画実施報告について

● 審議事項

- ・第1号議案 令和2年度事業報告承認について
- ・第2号議案 令和2年度決算承認について
- ・第3号議案 令和3年度会費の額並びに納入期日（案）決定について
- ・第4号議案 借入金最高限度額（案）承認について
- ・第5号議案 火薬類無許可譲受票交付手数料（案）徴収について
- ・第6号議案 放鳥協力費（案）徴収について
- ・第7号議案 役員再任について

◎2 理事会

① 第1回

● 日時：3年5月12日

● 会場：群馬県公社総合ビル第5会議室

● 議題

- ア 令和3年度通常総会提出議案について
- イ 令和3年度通常総会の開催方法について
- ウ 令和3年度県猟友会射撃大会及び関東山静射撃大会の開催について

② 第2回

● 日時：4年3月28日

● 会場：群馬県安中総合射撃場研修室

● 議題

- ア 令和4年度事業計画案について
- イ 令和4年度予算案について

- ウ 令和4年度主要行事日程について
- エ 令和4年度大日本猟友会長及び群馬県猟友会長表彰について

- ◎3 常任理事会及び正副会長会議
理事会開催毎、事前に適時開催し、理事会審議及び報告事項等について協議した。
- ◎4 その他の会議開催状況
 - 狩猟事故防止対策委員会
 - 3年10月21日：群馬県公社総合ビル大ホール
 - 射撃部委員会
 - 3年 4月27日：群馬県安中総合射撃場
 - 3年12月 1日：群馬県安中総合射撃場
 - 4年 3月15日：群馬県安中総合射撃場

Ⅲ 庶務事項

- 3年 4月21日：町村会へ「安中総合射撃場早期開場」要望書提出（市町村会館）
出席者；会長、事務局長
- 5月 6日：知事との懇談会（県庁庁議室）
出席者；正副会長、事務局長
- 5月17日：市長会へ「安中総合射撃場早期開場」要望書提出（市町村会館）
出席者；会長、事務局長
- 6月15日：令和3年度大日本猟友会通常総会（東京都「アルテア市ヶ谷」）
欠 席；議長へ委任
- 6月28日：関東山静ブロック猟政運営協議会（千葉市「京成ホテル」）
出席者；会長
- 7月 5日：顧問委嘱式（前橋市「群馬ロイヤルホテル」）
出席者；正副会長、事務局長
- 8月 4日：令和3年度第1回群馬県自然環境保全審議会（県庁第1特別会議室）
出席者；会長
- 8月30日：自民党政調懇談会（県議会議事棟）
出席者；会長、塚越副会長、事務局長
- 11月 1日：国有林内におけるニホンジカ等による被害に対する捕獲協力に関する協定締結（群馬森林管理署・利根沼田森林管理署・吾妻森林管理署）
- 12月14日：群馬県鳥獣保護管理事業計画検討会（WEB会議：県庁）
出席者；事務局長
- 4年 1月 5日：県警察本部生活安全部長から感謝状授与（県警察本部生活安全部）
出席者；正副会長、事務局長
- 2月27日：ぐんま狩猟フェスティバル2022開催協力（県庁32階）
出席者；会長、大矢副会長ほか会員2名、事務局
- 3月30日：群馬県CSF経口ワクチン対策協議会総会（書面開催）